広報 まちだ
第1648号
2011年（平成23年） 4／21
発行・町田市　編集・政策経営部広報課
〒194-8520　東京都町田市中町1－20－23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日（1日、11日、21日）
ホームページ　http://www.city.machida.tokyo.jp/
携帯電話用QRコード

第２部 予算特集

町田の未来を築く2011年度予算

予算は、市民の皆さんに納めていただいた税金などの収入を生かして、町田市がどのように事業を行っていくかを表しているものです。町田の未来を築くため、2011年度にどのようなサービスや事業を行うのか、予算の概要をお知らせします。

また、東日本大震災の発生を受け、市民生活の安全を確保するため、これまでの取り組みに加えて実施する事業については、補正予算を編成し対応していきます。

お問い合わせは財政課（☏724・2149FAX724・1172）へ。

2011年度は「中期経営計画」の計画期間の最終年度にあたります。このため、目標の達成に向けて事業を行い、市政運営の基本理念である「市民すべてが希望の持てるまち」の実現に向け、４つの都市像「市民協働のまち」「環境先進都市」「子育て・保健福祉のまち」「商業・文化芸術都市」の実現を目指します。

2011年度予算は、日本経済の景気低迷により、厳しい財政状況が見込まれる中での編成となりましたが、市民の皆さんの不安を解消し、将来に向けた町田の成長を確かなものにしていくため、５つの政策の方向性に沿って予算を編成しました。

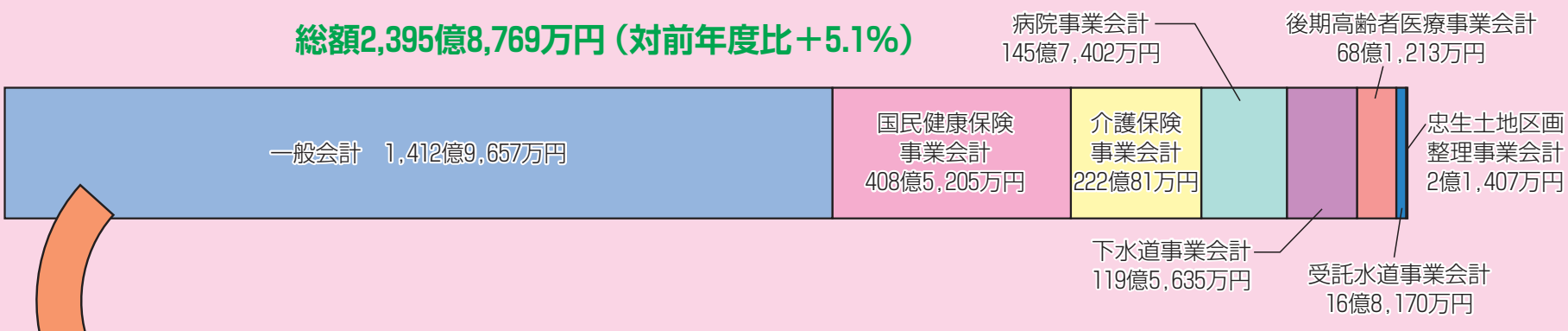
５つの政策の方向性

1. 安心して暮らせるまち
2. 夢のあるまち
3. 環境に配慮したまち
4. 活力あふれるまち
5. 情報共有による協働の推進

2011年度予算の全体像

市の行政サービスの大部分を経理するお財布（一般会計）のほかに、特定の目的を持った事業の収支を切り分けて経理するお財布（特別会計）が７つあります。

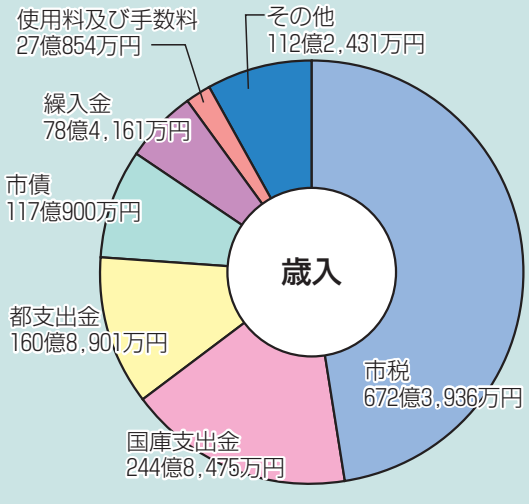
総額2,395億8,769万円（対前年度比＋5.1%）

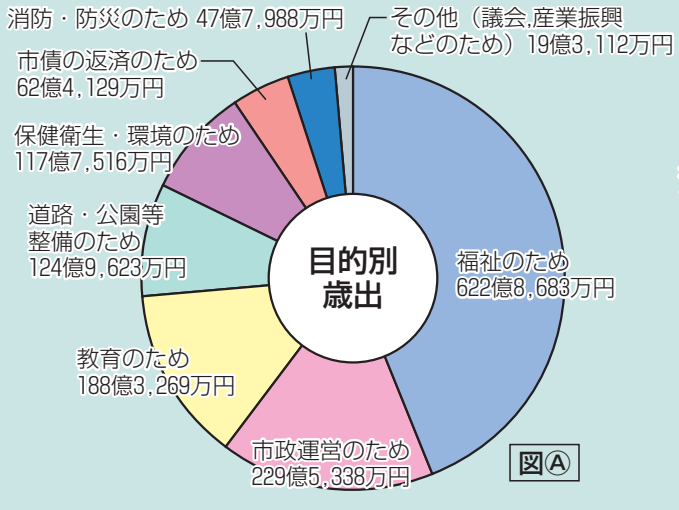


※老人保健医療事業の特別会計は、後期高齢者医療事業へ移行したため廃止しました。

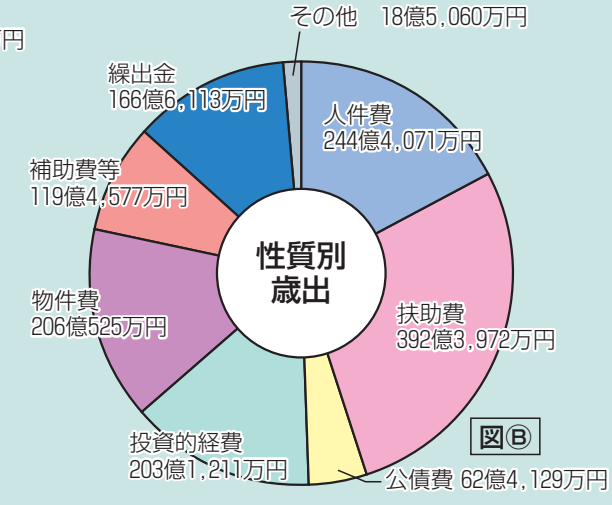
一般会計の年間歳入歳出予算

歳出では、子ども手当や生活保護費の増加等により、目的別歳出（図Ⓐ）でみると福祉のための予算が、性質別歳出（図Ⓑ）でみると扶助費が増えています。また、2011年４月から保健所政令市に移行したことにより、保健所に関する経費を新たに計上しています。





図Ⓐ



図Ⓑ

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計と合致しない場合があります。

2011年度の主な事業と予算額

～町田の未来を築く～

重要な取り組み

新中長期計画策定事業
10年先の町田を見据えたまちづくりと行政経営のあり方を市民とともに検討（2011年12月計画策定）　**4,595万円**

町田市保健所事業
保健所政令市への移行に伴い、2011年４月から保健所業務を開始　**2億9,890万円**

安心して暮らせるまち

市民生活における不安の解消に取り組み、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

予防接種費用助成事業
ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防・高齢者用肺炎球菌のワクチン接種費用を助成　**3億3,123万円**

保健医療計画改定事業
「健康」の視点に立った総合的なまちづくりを推進するため計画を策定　**598万円**

小中一貫校整備事業
2012年４月に開校予定の大戸小学校・武蔵岡中学校合同校舎型の小中一貫校を整備　**3億8,480万円**

小山中学校新設事業
2012年４月に開校予定　**20億8,215万円**

小中学校空調機設置事業
中学校普通教室に空調機を設置　**6億3,100万円**

小中学校トイレ改修事業
小学校1年生にも使いやすく、快適な空間にするため、小学校中心にトイレを改修　**2億4,775万円**

子ども手当支給事業
中学校終了前の子ども1人につき月額13,000円を支給　**97億1,743万円**

待機児童解消対策事業
民間保育所の整備を支援
家庭的保育者を増員ほか　**5億3,265万円**

公立保育園再編事業
山崎保育園増改築の実施設計ほか　**1,205万円**

子どもセンター整備事業
忠生地区子どもセンターの実施設計
町田地区子どもセンターの基本構想を策定　**2,427万円**

障がい者雇用特例子会社設立支援事業
障がい者の雇用に配慮する子会社の設立を支援　**300万円**

防災センター整備事業
災害時に司令塔となる防災センターの整備計画を策定　**850万円**

その他の災害対策予算については、予算特集号４面をご覧下さい

介護人材開発事業
介護人材の確保、育成の活動を支援　**1,031万円**

あんしん相談室事業
高齢者の地域見守りネットワークづくりの拠点となる「あんしん相談室」を設置　**1,308万円**

特別養護老人ホーム整備事業
2011年度に４施設（470床）開設予定　**3億2,532万円**

高齢社会総合計画改定事業
介護保険制度をはじめとする高齢者の地域での生活を支える取り組みを示す計画を策定　**723万円**

環境に配慮したまち

地球温暖化対策に取り組むとともに、みどり豊かなまちづくりを進めます。

ごみ減量普及事業
ごみの減量と資源化に向け、循環型のまちづくりを市民と行政の協働により推進　**8,551万円**

環境マスタープラン改定事業
新たな環境規制、環境政策等へ対応可能な基本計画に改定　**1,800万円**

リサイクル施設整備事業
今後のリサイクル施設等の整備について市民とともに検討　**3,371万円**

都市農業経営パワーアップ事業
トマトの温室整備費を支援　**4,500万円**

北部丘陵整備事業
農道、園路を整備　**7,901万円**

公園整備事業
薬師池西公園、三輪緑地などの用地整備　**9億9,903万円**

夢のあるまち

生活にゆとりと潤いを与え、明るく豊かな地域社会の形成のため、スポーツや文化・芸術を核とした夢のあるまちづくりを進めます。

鶴川駅前公共施設整備事業
2012年９月開館予定に向けた２年度目建設工事　**12億2,381万円**

生涯学習センター設置事業
2012年４月に現中央公民館内に設置予定　**1,378万円**

市民センター・地域センター建替事業
忠生市民センターの基本・実施設計
成瀬センターの建替基本計画を策定
玉川学園文化センターの建替基本方針を策定　**3,843万円**

第68回 国民体育大会開催準備事業
2013年９月開催の国体（バレーボール・バドミントン）に向けて総合体育館を改修　**9,488万円**

小野路公園野球場整備事業
2012年７月の高校野球西東京大会、2013年10月開催の国体（軟式野球）に向けて整備　**1億9,122万円**

町田市立陸上競技場整備事業
2013年９月開催の国体(サッカー)、Ｊリーグ基準を満たす競技場へ改修するための基本・実施設計　**1億8,393万円**

国際版画美術館展示事業
企画展・常設展の開催、2012年度の開館25周年記念事業に向けた準備　**2,842万円**

活力あふれるまち

暮らしやすい都市、活力ある都市の実現に向けて、まちの魅力を高める取り組みを進めるとともに、公共交通の充実を図ります。

原町田一丁目地区まちづくり事業
原町田一丁目地区の広場機能の整備・高度利用を目的として、整備方針を示す基本計画を策定　**1,275万円**

観光交流センター整備事業
（仮称）小野路宿通り観光交流センターを建設　**1億673万円**

新庁舎建設事業
2012年３月に庁舎本体工事竣工予定　**76億6,790万円**

下水道ビジョン策定事業
次世代につなげる良好な水環境を目指した計画を策定　**593万円**

路線バス利用促進事業
2012年３月に連節バス運行開始予定　**2億3,475万円**

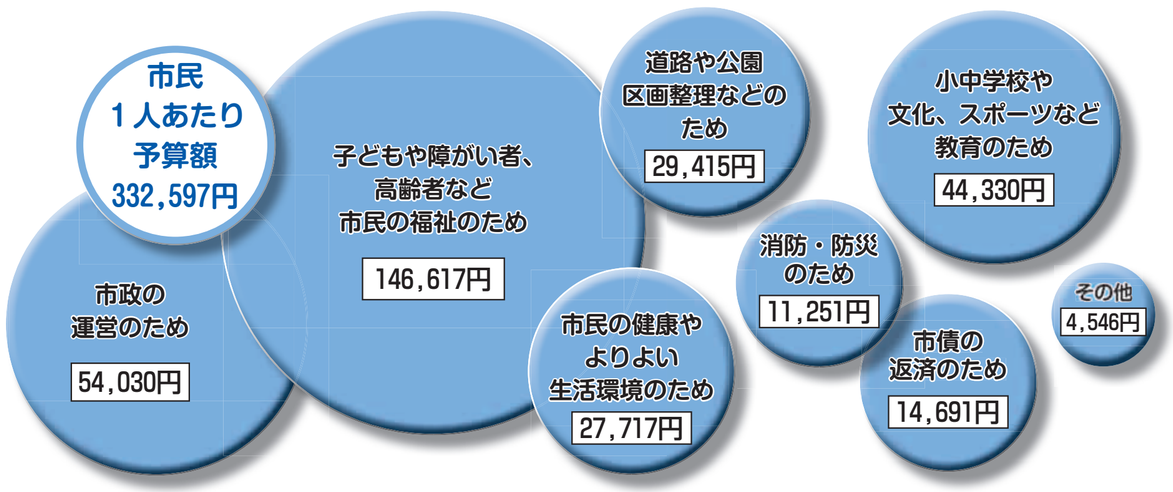
地域コミュニティバス運行事業
2012年度高ケ坂地区のコミュニティバスの導入を準備　**2,002万円**

主要道路整備事業
渋滞解消のための交差点改良や駅前広場整備など　**13億6,008万円**

市民1人あたり予算のつかいみち

※人口：424,828人（2011年１月１日現在）

2011年度一般会計予算を町田市の人口で割り、市民１人あたりに換算すると332,597円です。その内訳は以下のとおりです。



町田市の災害対策予算のこれまでとこれから

市では2007年度に策定した中期経営計画のなかで「災害に強いまちをつくる」ためにさまざまな事業を実施してきました。今後は、このたびの東日本大震災の発生を受け、これまでの災害対策事業の見直し・強化を行い、安心して生活できるまちづくりへの取り組みをさらに進めていきます。

これまで

※金額は、2007～2010年度４か年の事業費合計です。

全ての市立小・中学校を耐震化
15億1,883万円
※防音工事・大規模改修工事の中で実施された耐震工事の事業費は除く

避難所や帰宅困難者に対する防災備蓄物資の整備
１億9,961万円

住宅等の耐震化促進
１億2,621万円

家具転倒防止器具の助成・取り付け
9,753万円

ヘリサイン表示整備
412万円
※ヘリサインとは…
ヘリコプターの災害時活動の目印となるよう、公共施設の屋上などに施設名を表示するもの

これから

2011年度当初予算

災害対策

- 防災センター整備計画…… 850万円
- 家具転倒防止器具の助成・取り付け …… 7,539万円
- 防災行政無線等による情報提供… 3,219万円
- 備蓄物資等の更新・整備…… 1,901万円
- 自主防災組織の支援…… 1,804万円
- 防災訓練等の実施…… 810万円
- ヘリサイン表示整備…… 220万円
- 木造住宅、分譲マンションの耐震診断等の助成…… 4,428万円
- 緊急輸送道路の沿道建築物の耐震診断助成 …… 829万円
- 主要道路の無電柱化推進…… ２億3,678万円
- 公共施設の耐震化推進…… １億3,234万円
- 下水道施設（処理場、マンホール）の耐震化推進…… １億5,830万円

防災拠点として活用する施設の整備

- 新庁舎建設事業
- 鶴川駅前公共施設整備事業
- 市民センター・地域センター建替事業

災害に強いまちづくり

- 主要道路（緊急輸送道路等）の整備
- 下水道ビジョンの策定（下水道の地震対策推進）
- 町田市保健所事業（地域保健の危機管理体制の強化）
- あんしん相談室の設置（在宅高齢者の見守り）

2011年度補正予算

東日本大震災の発生を受け、至急対応を図る必要がある事業について６月補正予算を編成し、議会に提出する予定です。

まちだの台所事情 ―貯金と借金はどれくらいあるの？―

基金積立金（貯金）の状況

基金積立金は、家計にたとえると貯金にあたるものです。
「財政調整基金」では、災害復旧など臨時の支出や経済事情の変動などで収入（歳入）が足りない時に取り崩し、逆にお金が余った時には、貯金（積立）して年度間の財源を調整しています。

区　分	2010年度末現在高見込額	2011年度中増減見込額		2011年度末現在高見込額（※）
		当初予算積立見込額	当初予算取崩見込額	
財政調整基金	69億7,052万円	３億1,053万円	35億2,076万円	37億6,029万円
その他特定目的基金	116億5,410万円	３億6,508万円	52億3,753万円	67億8,164万円
合　計	186億2,462万円	６億7,560万円	87億5,829万円	105億4,193万円

「その他特定目的基金」は、あらかじめ使い途を決めて積み立てや取り崩しをする基金で、公共施設整備等基金、福祉基金、緑地保全基金、職員退職手当基金、介護保険給付費準備基金、廃棄物減量再資源化等推進整備基金及び介護従事者処遇改善臨時特例基金があります。

（※）今後、2010年度の剰余金などを積み立てていくことで、現在高を確保していきます。

市民1人あたりに換算すると…

※人口：424,828人（2011年１月１日現在）

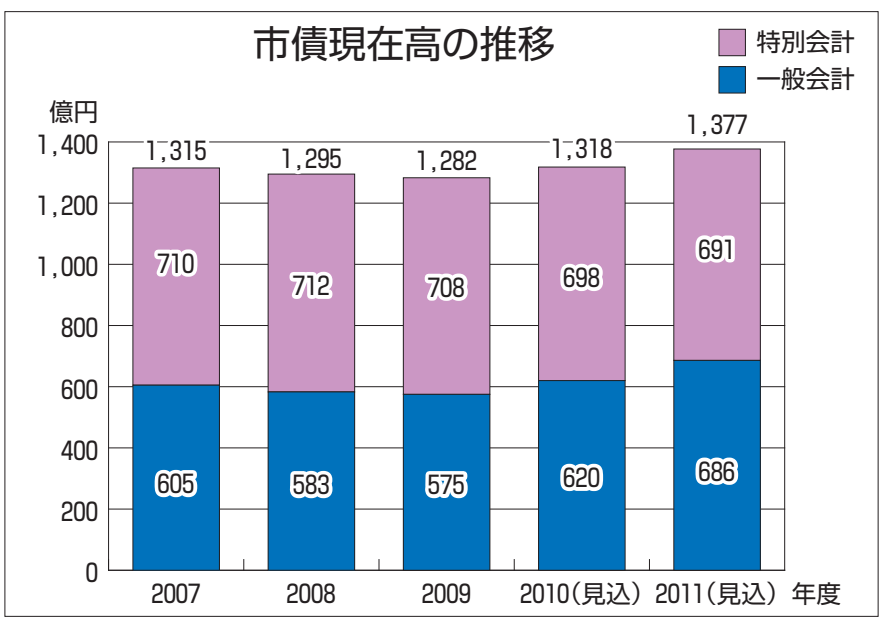
貯金の残高
（2011年度末見込）
24,815円

ローンの残高
（2011年度末見込）
324,147円

市債（借金）の状況

市債とは、家計にたとえるとローンにあたるものです。
公共施設などをつくるために必要となる多額の資金を「長期ローン」として借り、将来利用する市民との費用負担を公平にしています。ただし、借金であることにはかわりはないので、借り入れには十分気をつけています。

会計区分	2010年度末現在高見込額	2011年度中増減見込額		2011年度末現在高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
一般会計	619億7,626万円	117億900万円	51億653万円	685億7,873万円
下水道事業会計	532億8,668万円	27億390万円	25億2,164万円	534億6,894万円
病院事業会計	164億9,992万円	－	８億4,076万円	156億5,917万円
合　計	1,317億6,286万円	144億1,290万円	84億6,892万円	1,377億684万円



※四捨五入による端数処理を行っているため、合計と合致しない場合があります。